

6

家庭や地域での学びの環境づくり

① 家庭・地域の教育力の向上

保護者が子育てを通して自らも成長できるよう、保護者に対する就学前からの家庭教育の啓発や、関係機関と連携して保護者が気軽に相談できる体制の充実を図るとともに、子どもは地域の中で生まれ健やかに成長していくことから、学校、家庭、地域が連携・協働して、子どもの体験活動や交流活動の充実に向けた取組みを行うなど、それぞれの地域の実情に応じた「学校を核とした地域づくり」を促進します。

1 家庭の教育力の向上

家庭教育は、心身の健康を育み、基本的な生活習慣、倫理観、自立心や自制心、社会的なマナー等を身に付けるうえで重要な役割を担っており、まさに教育の原点であり、教育の出発点です。

そのため、保護者が、子どもの発達段階に応じたかかわりができるよう、さまざまな機会を通じて家庭教育の啓発や学習機会の提供に努めます。

また、子育てに不安や悩みを抱える保護者が多いことから、学校や家庭、関係機関との連携を深め、保護者が安心して家庭教育ができるよう支援します。

〔主な事業〕

○家庭教育力再生事業（4, 207千円）

子育てに不安や悩みを抱える保護者が増えている中、子どもの望ましい生活習慣を確立するための広報啓発や、親としてのかかわり方を学ぶことができる教材の配布、保護者同士の交流機会を提供する事業などを実施し、家庭教育力の向上に努めます。

- ・望ましい生活習慣づくりの促進を目的とした家庭・企業等への啓発
- ・保護者同士の学習交流機会の充実等
- ・家庭教育支援チームの活用推進等による家庭教育支援の環境づくり



生活習慣スクールキャラバン

○「みがけ親の力！」応援事業（1, 600千円）

子どもの学力・体力の土台づくりをめざし、社会性や、自己肯定感・自己有用感の向上等に努めます。

- ・親子の自然体験や専門家からの学びを通して、望ましい生活習慣の定着や自己肯定感を育む取組みの実施
- ・チャレンジシートを活用した生活習慣の改善や生活面での自立を児童に促す取組みの実施



親同士の学びを取り入れたワークショップ

○親子参加型ワークショップの開催及び学習教材の作成（再掲）（2, 226千円）

小学生等とその保護者を対象とした、フィルタリング設定等の活用を促進する参加型ワークショップを開催するとともに、フィルタリングの必要性等の認識を高める学習教材を作成します。

○教育センター教育相談事業（再掲）（4, 043千円）

いじめ、不登校、発達障害、子育て、ネットトラブルなど、学校教育や家庭教育上の問題についての電話相談や臨床心理士等による面接相談等を実施します。

◆こんな事業も！◆

○家庭教育力サポート事業

幼稚園、保育所（園）、認定こども園、小・中学校や企業等の要請に応じ、職員を派遣して家庭教育に関する講話等を行います。

2 地域の教育力の向上

地域は、学校や家庭とともに、子どもたちを育てていくうえで大きな役割を担っています。子どもたちは、地域でのさまざまな活動を通じ、幅広い世代の人々とかかわることで、自主性、創造性、社会性などを身に付けていきます。

そのため、地域住民が、家庭や学校と連携・協働して、子どもに多様な体験活動や交流活動等の機会を提供できるよう、その活動の支援や地域人材の育成に努めます。

これらの取組みを通して、子どもの成長を地域全体で支える機運を醸成し、地域で子どもを育てる体制づくりを支援します。

〔主な事業〕

○地域教育力再生事業（3,350千円）

地域全体で家庭や子どもを見守り、育てていくとする気運の醸成に努めます。

- ・地域住民や地域団体、大学等による子どもや家庭を支援する事業の実施
- ・父親等の地域活動への参加促進と活動の充実支援
- ・子どもたちが自然体験や生活体験等を行う機会の提供



○地域学校協働活動推進事業（47,680千円）

放課後子ども総合プラン研修会 教室視察

①放課後子供教室推進事業（37,050千円）

放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、すべての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域の方々の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供する事業（放課後子供教室）を推進します。

この事業は、留守家庭の児童を対象とする「放課後児童健全育成事業」（健康福祉部）と連携を図りながら、「放課後子ども総合プラン」としてすべての子どもたちの総合的な放課後対策として実施します。

②学校支援活動等の推進（10,630千円）

地域と学校がパートナーとして連携・協働し、子どもの登下校の見守りや学習環境の整備等を行う学校支援活動等を実施する市町の取組みを推進します。

○地域学校協働活動に関わる人材育成事業（510千円）

地域学校協働活動を推進する人材として、社会教育や生涯学習に関する専門的な知識や経験を備えた社会教育士を養成するとともに、地域学校協働活動の体制づくりを強化するため、コーディネーターとなる人材を対象とした研修会を実施します。

○五色台少年自然センター等主催事業（876千円）

青少年が異年齢集団の中での自然体験活動などを通して「生きる力」を養うため、五色台少年自然センターや屋島少年自然の家で野外活動や自然探究などの活動を実施します。

② いつでも学べる環境づくり

子どもの読書への関心を高め読書習慣を形成するために、家庭、地域、学校等が連携し、保護者への啓発活動など発達段階に応じた効果的な取組みを進めるとともに、障害等の有無にかかわらず、だれもが読書活動を楽しめるような環境の整備を進めます。

また、県民一人ひとりが、自らの意思で、いつでも自由に学習することができるよう、学習機会の拡充を図るとともに、積極的な情報提供や環境整備を進めます。

1 子どもが読書に親しめる環境づくり

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠くことのできないものです。

そのため、家庭、地域、学校等がそれぞれ担うべき役割を認識するとともに、相互に連携・協力して、子どもの発達段階に応じたさまざまな分野の本との出会いや読書の機会の充実を図ります。また、子どもの読書活動を支える人材の育成や普及啓発活動を推進します。

〔主な事業〕

○子どもの読書活動啓発事業（136千円）

子どもの自主的な読書活動が定着するよう、家庭、地域、学校が連携して、子どもの読書活動推進のための施策を総合的に実施します。

- ・「親子読み聞かせ教室」の開催
- ・アドバイザーのスキルアップ講座の実施
- ・香川県子ども読書活動推進会議の開催
- ・「23が60読書レビュー」「書評合戦（ビブリオバトル）」等、読書への関心を高める事業を実施



親子読み聞かせ教室

◆こんな事業も！◆

○「香川の子どもたちに贈る100冊」の活用推進（再掲）

令和3年度に選定した「香川の子どもたちに贈る100冊」について、平成24年度に作成した「香川の子どもたちに読んでほしい100冊」と併せて、学校図書館や授業での活用をホームページ等で促すとともに、公立図書館と連携しながら子どもたちの読書活動を進めます。

2 生涯学べる環境づくり

人生100年時代を見据えて、これまでの文化活動やスポーツ活動等に加え、社会人の学び直しのための教育など、一人ひとりのライフスタイルに応じた学びの機会が必要です。

そのため、だれもが、いつでも、どこでも自主的、自発的に学習することができる機会の提供に努めるとともに、学んだ成果を個人の生活や地域での活動の中に生かすことのできる環境づくりに努めます。

〔主な事業〕

○生涯学習推進事業（3,244千円）

生涯学習や地域活動の意義・手法に関する学習機会を提供するとともに、インターネットを活用して、生涯学習に関する情報を提供します。

- ・キャンパス講座の実施
- ・生涯学習政策アドバイザーによる助言
- ・生涯学習情報提供システム「かがわ学びプラザ するするドットネット」の運用
- ・博物館登録



するするドットネット トップページ

○県立図書館利用推進事業（34,946千円）

県民の教養、調査研究、レクリエーション等に必要とされる資料や市町立図書館等への支援に必要な資料を幅広く収集するなど、図書館サービスの向上に努め、県立図書館の利用の推進を図ります。

- ・一般資料、郷土資料、児童資料、中・高校生向けの資料や市町立図書館等への支援・参考調査に必要な資料を収集するとともに、障害者や高齢者等が利用しやすい資料やサービスの充実等を推進

◆こんな事業も！◆

○読書ボランティアによる子ども読書活動推進事業

親子読書コーナーで、読書ボランティアによるお話会や絵本の読み聞かせを定期的実施します。

○おやこde図書館探検

親子で図書館の見学や資料探し等を体験することで、図書館に対する理解や関心を深めてもらうとともに、親子のふれあいや家庭での読書活動を推進します。

○図書館資料寄贈募集

貸出希望が多いベストセラー本等について、希望者に早く貸出しができるよう、庁内LANを利用して県職員に寄贈を呼びかけます。